

学校教育目標「ふるさとを愛し 未来を切り拓く子の育成」



# 清 滝 っ 子

豊岡市立清滝小学校

学校だより 第1号

令和8年4月9日

## ご入学・ご進学 おめでとうございます

清滝桜が満開に咲き誇る中、令和8年度の清滝小学校が始まりました。今年度は、9名の新生を迎え、全校児童は67名となりました。入学・進級を迎えました保護者の皆様、誠におめでとうございます。

清滝小学校では、子どもたちが自分らしいよさや可能性を最大限に伸ばすことができるよう教職員一丸となり全力で取り組んでいきます。保護者、地域の皆様には、今年度も変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



## 令和8年度 入学式 ～9名の新生を迎えました～



初めての小学校でドキドキを元気に歌えました。

4月8日、令和8年度入学式が行われました。初めに、新生を待っていたかのように満開に咲いていた清滝桜の下で、記念写真を撮影しました。

入学式では、子どもたちは自分の名前を呼ばれると、大きな声で「はい」と返事をしたり、「1年生になったら」を元気に歌ったりして、小学生になった喜びを全身で表現していました。

1年生教室では、担任の先生の話をしっかり聴いたり、教科書を1人ずつ笑顔で受け取ったりして、これからの小学校生活を心から楽しみにしているようでした。

この子どもたちの元気と笑顔が輝き続ける学級、そして学校づくりを進めていきたいと思います。



初めての教科書はとても重かったです。明日から勉強がんばります！

## 3つの「きく」～ 始業式の話より～

新年度の始業式で、「子どもたちに『きく』力を身に付け、大きく力を伸ばしてほしい」という意味を込めて、3つの「きく」という話をしました。

- ①「聞く」…自然に耳に入ってきた音や声を聞く  
自分で意識しなくても聞く
- ②「聴く」…話や音楽を自分から進んで聴く  
話をしている人をしっかり見て聴く
- ③「訊く」…分からないことを質問する  
もっと知りたいことを尋ねる



清滝小学校では、「へそで聴く」という言葉を使い、話をしている人をしっかり見て聴くという習慣を身に付けようとしています。今年度は、「話をしっかり聴き理解した上で、自分の考えを深めるために『質問する』」という更に上の段階へステップアップしたいと考えています。

「『聴く』『訊く』ことができると、自分から進んで学習に取り組むことができるようになるだけでなく、友達の話をしっかり聴くことができ、もっと友達と仲良くなることができます。」とも話しました。ぜひ、この1年間の様々な学校の場面で大切に、子どもたちに「きく力」を身に付けていきたいと思います。

## 「熊鈴」をいただきました

とてもかわいらしい熊鈴で、音が鳴ります。大切に使い、安全に登校していきます。



石井地区の藤原正利様より、子どもたちに熊鈴を寄付していただきました。そこで、始業式の日、藤原様に学校に来ていただき、「熊鈴贈呈式」を行いました。日高消防団の団長としてご活躍された藤原様は、地域の子どもの安全を守るために何かできることはないかと考え、熊鈴の寄付を思い付かれたそうです。

今年に入ってからこの校区でも熊の出没情報が数件ありました。子どもたちはこの熊鈴を使って、安全に登下校していきたいという思いを強くしています。

子どもたちの安心・安全のために熊鈴を寄付していただき、本当にありがとうございました。



僕たち・私たちの安全のために、熊鈴を寄付していただき、本当にありがとうございました。